

令和7（2025）年度 一般財団法人静岡県サッカー協会 中東部支部 事業計画 重点施策

静岡県サッカー協会では「サッカーを通じ、県民の心身の健全な発達と静岡県のスポーツの振興に貢献し、豊かなスポーツ文化を醸成する」の理念のもと、「普及」、「強化」、「フェアプレー」に関する3つのビジョンを合言葉に、2025 年度の重点目標に「サッカー王国静岡の更なる発展」と「安心安全な環境づくり」を掲げ、具体的な取組みを行っています。

また、JFAサッカーファミリー安全宣言に則り、「暴力や暴言、ハラスメントのない健全なサッカー環境の実現」などへも取り組んでいます。

JFA では「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」の理念のもと、中期計画 2023-2026 策定における指針を「継承と革新」とし、これまでの取り組みを“継承”し、持続可能な組織へと“革新”しようとしています。

健康・安心・安全に関しては、引き続き意識を高めつつ、サッカーの「普及」・「強化」・「フェアプレー」に向けて、力を合わせ、努力を続けていきましょう。

以下、2025 年度の事業推進の基本的考え方と重点施策を提案します。

1 基本的考え方

- ① 県協会、他支部協会、種別委員会等との連携及び支部内の各種別・委員会及びJリーグ清水エスパルス等との相互協力のもと、中東部支部全体として積極的な事業展開を図る。
- ② 清水協会事業との連携のもと、円滑な事業展開を図る。
- ③ サッカーに親しむ子供を増やし、次代を担う選手・指導者の育成に注力し、併せて保護者をはじめとした関係者の理解・協力体制の構築を図る。
- ④ SDGs の活動を意識し、年齢、性別、障がい、人種に関係なくサッカーを楽しめる環境を整備する。
- ⑤ 収入増・経費節減等、より効率的・効果的な事業運営を目指す

2 重点施策

- ① 県協会支部としての積極的活動
 - ・ 支部主管事業の積極的取組
 - ・ 清水協会と連携し、JFA の社会貢献活動（アスパス！）※への参画
- ② 安心・安全な環境の構築
 - ・ 地震・津波対策の推進、ゴール等安全対策、落雷事故防止の徹底
 - ・ AED設置の推進
 - ・ 熱中症対策の推進
- ③ 競技力・技術力向上
 - ・ 指導者育成、トレセン活動の充実
 - ・ 中部支部との連携によるU-12 セントラルトレセンの充実
 - ・ 国内交流・海外遠征等による選手・指導者等の育成強化
 - ・ 支部社会人リーグから県リーグへの昇格チームの輩出
 - ・ ユース審判員（女性を含む。）及び新たに派遣可能な3級審判員の発掘・育成、競技会派遣体制の充実
 - ・ 女性の競技環境の発展・充実

④ 普及とリスペクトの推進

- ・ 競技人口の拡大 特に未就学児童・小学生及び女子の登録者増加対策
- ・ 県サッカー協会のモデル事業「静岡 学校訪問プロジェクト」への協力
- ・ ウェルフェアオフィサー研修会実施等による指導者・関係者・保護者等の意識向上
- ・ 部活動地域以降に関する情報収集と今後の支部としての方策の検討

⑤ 支部の在り方の検討

- ・ 支部としての果たすべき責任・協力体制の整理及び組織・体制構築の検討
- ・ 定年制の施行に伴う、新役員・組織による活性化
- ・ チーム・選手減少期における、あるべき将来像の検討
- ・ 中部支部との連携強化

⑥ 清水エスパルスなどとのホームタウン推進

- ・ 清水エスパルスなどとのサッカーによるまちづくり推進事業に、積極的に参画・協力
- ・ 新スタジアム構想への積極的な参画・協力
- ・ 3季ぶりにJ1復帰を果たした清水エスパルス応援機運の醸成

⑦ 競技会運営等

- ・ 天皇杯全日本サッカー選手権大会
- ・ 家康公記念杯清水スーパーシニアサッカー大会
- ・ エスパルス杯清水ジュニアユースサッカー大会
- ・ その他大会運営

⑧ 広報活動の充実

- ・ ホームページの活用等による支部等活動の広報の充実

※アスパス！とは

日本サッカー協会（JFA）は
社会貢献や SDGs の達成につながる活動を「アスパス！」として、
「環境、人権、健康、教育、地域」の5つの分野で
サッカーファミリーの皆さんと一緒に取り組んでいきます。

“アス”には、
「Earth (=地球)」、「明日 (=未来のために)」、「us (=私たちにできること)」の
3つの意味を込めています。

次の 100 年のサッカーが今と同じく健全に、安全に、
多くの人々により楽しまれ、JFA の理念・ビジョンが体現されていることを目指し、
全てのサッカーファミリーが世代や時代を超えて “パス” を繋いでいくという強い決意を表しています。

“地球（earth）の明日（未来）のために私たち（us）がつなぐパス” の意を込めた造語で、

ロゴに込められた思い



ロゴには地球でできたサッカーボールを描き、
サッカーファミリーが人々や動物、環境などのすべてと一つのチームとなって、
地球の明日を創っていくことをイメージしています。

アスパス！に取り組む理由

「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、
人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」という理念にもとづき、
JFA が取り組んできた社会貢献活動は多岐にわたります。

年齢や性別、障がいの有無、人種にかかわらず、
だれもが、いつでも、どこでもスポーツを楽しむ環境を整備するグラスルーツ活動、
暴力・暴言の根絶、リスペクト・フェアプレーの啓発、子どもたちの外遊びや
地域コミュニティづくりにつながる JFA グリーンプロジェクトなどもその一部です。

また、子どもたちの心の教育に貢献する「JFA こころのプロジェクト」や
「女性リーダーシップ・プログラム」を通じて、
次世代の人材育成にも力を入れています。